

# 21春闘 いのち・雇用・暮らしを守る! ともにがんばろう

- ◎コロナ感染拡大でも、いのちを守り切る社会を
- ◎暮らしを守る大幅賃上げ、セーフティネット実現を
- ◎住民を支えられる自治体・公務公共関係職場を

■1月4日、仕事始めの日にあわせ、単組では朝ピラなどを実施しています。

《県本部から新年の決意》

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大に翻弄された年となり、その影響は私たち労働者の「働き方」や「賃金」のみならず、「雇用」そのものにまで大きな影響を及ぼしました。労働組合として労働環境が悪化する時こそ労働者が一致団結をしなければならぬ情勢である反面、従来のように集団で集まるのが難しく、意思統一を図る方法から検討を余儀なくされました。



しかし、困難な状況にありながらも組合員交流や各機関会議の実施方法について様々な創意工夫が生まれ、運動と要求前進も生まれています。コロナ禍でも地域住民が安全・安心で暮らし続けるために公務公共サービスの役割と機能が十分に発揮されつづけなければならず、そのためには従事する労働者も安心して働きつづけられる環境がより一層求められています。いまこそ労働組合運動の原点でもある組合員の要求にしっかり耳を傾ける時であると捉え、これまで以上に職場での「見える労働組合運動」をめざす年にしたいと思います。運動の中で生まれる知恵や新しいアイデアを結集し、単組活動のより一層の活性化に向けて情報発信と単組サポートを県本部としても全力で取り組みます。



第528号

発行所  
自治労連愛媛県本部  
愛媛県松山市1丁目10-3  
電話(079)951-7314  
FAX(079)958-1849  
johim@stage.ocn.ne.jp  
発行人 高尾 昌孝  
編集人 丸尾 正

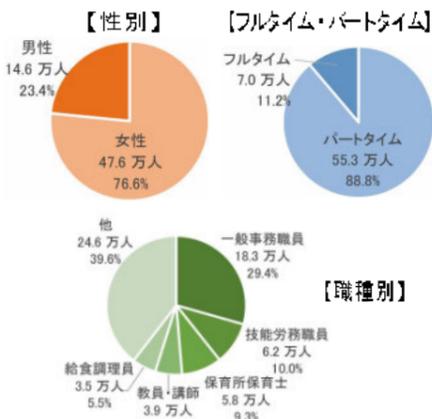
## 日程

- 【1月】
- 22 自治労連全国代表者会議
- 23 自治労連青年部全国委員会 (web)
- 自治労連現業評議会都道府県代表者会議 (web)
- 30 愛媛労連中央委員会 (共済会館)
- 【2月】
- 1 「批准投票」開始
- 6 非正規公共労働者全国交流集会 (web)
- 11 自治労連機関紙宣伝交流集会 (web)
- 13 県本部2021中央委員会 (松山)
- 15 愛媛労連春闘キャラバン (~3/5)
- 19 南子総支部代表者会議
- 20 青年部幹事会
- 21 自治体で働く保育労働者のWeb全国集会・全体会
- 27 自治労連青年・女性ステップセミナー (web併用)
- 28 自治体で働く保育労働者のWeb全国集会・分科会

	R24.1	H28.4.1	増減数	増減割合
会計年度任用職員 (H28一般職非常勤職員)	62.2万人	16.7万人	+45.5万人	+272.6%
臨時的任用職員	6.8万人	26.0万人	▲19.2万人	▲73.7%
特別職非常勤職員	0.4万人	21.6万人	▲21.2万人	▲98.3%
計	69.4万人	64.3万人	+5.1万人	+8.0%

※臨時・非常勤職員のうち、任用期間が6か月以上かつ1年以上の勤務期間が1年以上の職員を雇用の調査に反映

任用区分	人数	(割合)
会計年度任用職員	622,306	(100.0%)
フルタイム	69,611	(11.2%)
パートタイム	552,695	(88.8%)



## ※総務省「地方公共団体における会計年度任用職員等臨時・非常勤職員に関する調査(図表)」



12月19日、自治労連第33回組織集会在開催され全国の仲間284人(愛媛8人)が参加。例年なら2日間の日程で開催されますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からweb開催かつ日程を1日に短縮して行われました。

12月19日、自治労連第33回組織集会在開催され全国の仲間284人(愛媛8人)が参加。例年なら2日間の日程で開催されますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からweb開催かつ日程を1日に短縮して行われました。

## オンライン「自治労連組織集会」組織拡大へ実践に学び課題共有

午前中の特別報告では「新採獲得への努力と工夫」で埼玉県所沢市職労から自分たちが楽しみなから拡大する視点での組合説明会をweb上で実施。関係労働者の組織化の観点からweb開催のメリットとデメリット、職場が点在する組合員をつなぐネットワークを活用した情報発信の実例の紹介など、5事例の報告と質疑が行われました。その後、基調報告では「お手紙作戦」「複数回の加入呼びかけ」が組合加入に結び付いている実践例を挙げ、「スピード」と「ねばり」での加入拡大を提起。午後からは全国を3グループに分けた分科会に。分科会では、組合説明会向けに単組で作成された説明動画を上映し、製作者の作成意図や説明会での工夫などの説明があり、拡大に向けての課題共有や各地方組織からの質疑・報告などがありました。県内単組の参加者からは「基調報告・特別報告など短い時間のコマで聞きやすかった」「コロナ禍のこのような時期だからこそその悩みや活動を共有できてよかった」「コロナ禍の今だからこそ、労働組合本来の姿・価値の見え方に努めたい！」などの感想が出されました。

県本部現業評議会は12月25日、県教育委員会「学校給食担当課要請」を実施し3単組5人が参加。県教委は、保健体育課係長と指導主事(栄養教諭)の2人が対応。「教育の一環として安全で豊かな学校給食を求め

県本部女性部は12月20日、第54回定期大会を開催し10単組26人(うちweb5人)が参加して、新年度運動方針案を決定し新役員を選出しました。

## 【女性部】「こんな時だからこそ女性同士つながろう」定期大会開催

太田部長が「女性部として初めてのweb併用の大会。この1年、コロナに振り回されコロナ関係の業務が増える一方、国内では経済的影響や家庭環境の変化などで、女性の自殺者急増という問題が起きています。こんな時だからこそ女性同士は孤立せずつながっていきましよう」とあいさつ。本部女性部の田頭部長は「『コロナ不況が女性を直撃』という番組で、経済的に脆弱なひとり親家庭の困窮の深刻さを報じていた。命と暮らしを最



る要請書」を提出し、調理場の現場実状を伝え改善を求めました。(以下抜粋要約・文責県本部) ◎個別質問・要望 ◎学校給食の充実のため、栄養士を国基準に県独自の加配をお願いしたい。 ◎正規退職不補充の中で、会計年度任用職員で穴埋めしているが、業務内容が重労働で賃金が安く応募がない。人員不足改善を指導・助言してほしい。 ◎巨大給食センター化の計画について「教育としての学校給食推進」の観点、また、安全・安心で豊かな学校給食実施のため、自治体への聞き取り

を行い、措置の助言などをしていただきたい。 ◎調理員からサルモネラ菌などが検出された場合、出勤停止となるが、新型コロナウイルス感染と同様に「特別休暇」での対応が妥当と思われるが見解を。 県教委からは、アレルギー食への対応や食中毒へのリスク軽減の面からだとセンター化より自校式の方が有効性は高いが、各市町の財政上の観点も考慮が必要。ウイルス等の検出による出勤停止は県では病気休暇扱い。病気が休職で対応可能ではないかと思う、などのやり取りを行いました。

## 【現業評】調理員「安全・安心で豊かな学校給食の充実」へ県教委要請



**【宇和島】春闘『雇用を守る』『配布、保育士負担軽減など確認』**

宇和島市職は12月14日、執行委員会を開催し8人が参加。愛媛労連が提起している「雇用を守るピラ」の配布について検討。「執行委員一人あたり10枚を割り当て近所にポストに貼る」との提案が了承されました。保育士の負担軽減については「現場の組合員から書類



**【津島吉田】「人勤対応」「発熱外来」など 職場状況を共有し要求提出へ**

津島吉田病院局労組は12月16日、執行委員会を開催し9人が参加。石村書記長から経過として人勤確定交渉について「医療従事者の置かれている状況を考えてと不本意ではあるが期末手当の削減は当局案で妥結した」と報告。病院・施設の職場報告では、発熱外来の対応、コロナ抗原とインフ



**【青年部】「コロナ禍だけでなく」交流し「パットゴルフ大会」交流！**

県本部青年部は12月19日、砥部町で「パットゴルフ大会」を開催し4車組9人が参加。幹事会で「コロナ禍だけでなく交流をしよう」と相談し、今回の開催を決定しました。坂東青年部長は「コロナ禍で集まることも難しいですが、少人数だからの同時検査を実施。病床に対応する看護師の人数や勤務体制などの課題で要求書を提出予定。2交代勤務導入提案の課題、病休による職員不足などがあげられました。2交代勤務の導入が提案される中、変則勤務と労働時間積算の考え方や変形労働制のしくみについて執行部の理解をすすめる必要があることから次回執行委員会以降で学習会を開催することも検討としました。



**【書記部会】「総会」開催。要望書の提出、新共済キャンペーンなど協議**

県本部書記部会は、12月16日定期総会を開催、9車組13人が参加。午前の総会では「県支部・四国ブロック共済実務研修会」への参加、「書記集の開催」などを報告、世話人の確認を行いました。県本部新共済キャンペーンの提案を受け、



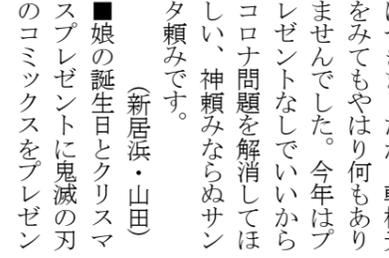
**【大洲】交渉結果を共有。会計年度職員の 大要求・課題を整理し、要求前進へ**

大洲市職は12月14日、執行委員会を開催し6人が参加。11月25日団体交渉での会計年度職員の要求について、①期末手当は人勤に準拠し引き下げ。②現在の初任給設定・基本給の上限・手当などは必要があれば見直す。③退職手当の支給対象は会計年度職員となった以降の任用期間のみ。など交渉結果を報告。門多委員長から「退職手当支給は会計年度職員制度スタート以前からの要求。交渉で引き続き協議する」と話し、課題の整理を行い、今後のとりくみを協議。「働くみんなの要求アンケート」にとりくむことを確認。次回執行委員会



**【保育部会】県子育て支援課要請に向け「コロナ対応など職場課題整理」**

県本部保育部会は12月20日、幹事会を開催し6単組7人が参加。活動経過では、11月県自治研保育分科会、保育署名のとりくみ、県本部女性部定期大会で、保育部長が井出アツサさん(今治市職)から兵頭典子さん(宇和島市職)へ交代したこと

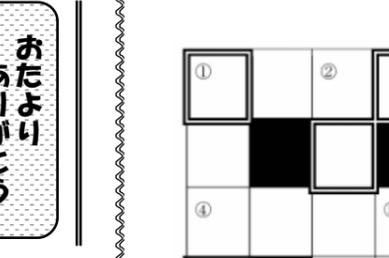


**おたより ありがとう**

■サンタさん来てくれたのかなと思いつつ眠りにつきましたが、朝枕元をみてもやはり何もありませんでした。今年はずレゼントなしでいいからコロナ問題を解消してほしい、神頼みならぬサンタ頼みです。(新居浜・山田)

■娘の誕生日とクリスマスプレゼントに鬼滅の刃のコミックスをプレゼント。(新居浜・筒井)

■年末に引っ越しが決まり一足早く大掃除。ゴミも家具もなくなった部屋。(西条・頼木)

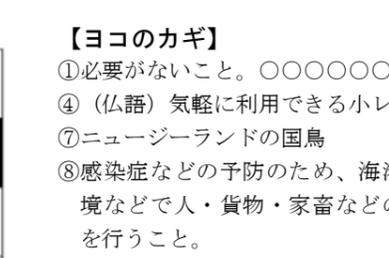


ト。娘も大喜びでしたが、親の私も大興奮です。(今治一般・越智)

■年末年始はコロナの影響でどこにも行けず…。コロナのせいなのか分かりますが、昨年は特に一年間があつという間に過ぎたなど感じてます。(愛南・猪野)

■あつという間に…もう一年の過ぎる速さにただ驚くばかりです。(伊予・水元)

■来年度より幼稚園がこども園としてスタート。新たなスタートにドキドキしています。(西条・頼木)



**【ヨコのカギ】**

①必要がないこと。〇〇〇〇〇物は買うな  
④(仏語)気軽に利用できる小レストラン  
⑦ニュージーランドの国鳥  
⑧感染症などの予防のため、海港・空港・国境などで人・貨物・家畜などの検査・診察を行うこと。  
⑨きまりきった手順や手順。〇〇〇ワーク

**【タテのカギ】**

①福引きでくじを引くための券  
②死ぬ。はかなく消えること。「刑場の〇〇〇〇〇。」  
③しょ〇〇〇くいてつるべ  
⑤〇〇〇〇⇄ハイキー  
⑥テレビ番組「〇〇〇〇!なんでも鑑定団」

■526号のバズルの答えは「ホッポウリョウド」(北方領土)でした。正解は13通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。(敬称略)

山田 梨央(新居浜)  
森 一義(今治)  
菊地 紫帆(西予)  
筒井 芙蓉香(新居浜)  
上本 真由(伊予)

【応募方法】バズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛 県本部バズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可) 1面題字下に記載

【締切り】2月27日【発表】530号(3月号)

出題者 堀川孝行